

各 位

会 社 名 黒崎播磨株式会社
 代 表 者 取締役社長 平岡照祥
 コード番号 5 3 5 2
 (URL <http://www.krosaki.co.jp/>)
 上場取引所 東証1、福証
 問い合わせ先 取締役総務人事部長 石丸誠
 Tel : 093-622-7224 Fax : 093-622-7200

「中期経営計画」策定に関するお知らせ

当社では、このたび2006年度～2008年度を対象期間とする「中期経営計画」を策定しましたので、お知らせ致します。

「世界一の顧客価値の実現 ～創業100年への基盤づくり～」

当社は1918年に設立され、主として鉄鋼業をはじめとするお客様の基幹資材である耐火物の製造・販売に携わってまいりました。2003年には黒崎播磨グループのミッション・ステートメントを策定し、事業目標を「世界一の顧客価値の実現」と決めました。

今中期の最終年度に、当社は創業90年を迎えます。私どもは来るべき創業100周年を念頭に、「世界一の顧客価値の実現」が確実に実行できる事業基盤づくりにあらためて注力すべきとの認識から、これを中期経営計画策定の基本方針といたしました。

中期経営計画の概要

当社が推進する各事業分野において、「顧客価値の徹底追求」をすべての基本に、つねにお客様に最高の品質と安心を迅速にお届けします。

従来の耐火物事業は「耐火物総合ソリューション事業」とあらため、当社が長年にわたり蓄積してきた耐火物の材料技術、施工技術、関連機器などあらゆる経営資源やノウハウを全面注入し、お客様の現場ニーズに密着したソリューション提案型の営業を推進します。また、当社グループが国内外に有する製造拠点の重点強化により、世界最高レベルの品質・コストを備えた商品とサービスの安定的提供を実現します。

「セラミックス関連事業」については、エレクトロニクス産業向け装置部材を主力商品とするファインセラミックス分野、景観材や住宅建材等を提供する生活空間セラミックス分野を中心に事業推進体制の抜本的強化をはかり、当社経営の第二の柱として安定的収益基盤を構築します。

さらに、黒崎播磨グループが一体となり、一層強固な連結経営の実現を目指します。今中期期間中にグループ全体の内部統制を強化し、あらためて法令遵守の徹底をはかります。連結の収益構造のさらなる改善とともに、とりわけ財務体質面でのストック充実に重点を置いた諸施策を検討・実施します。中期経営計画において目標とする主な経営指標は、以下の通りです。

【中期最終年度末(2008年度末)目標値】

連結売上高800億円以上の継続を前提として(2005年度連結売上実績見込み864億円)

- ・連結『ROA』 : 4.5%以上 参考(2005年度実績見込 : 4.0%)
- ・連結『自己資本比率』 : 40.0%以上 (2005年度末実績見込 : 33.0%)
- ・連結『D/E』 : 0.3以下 (2005年度末実績見込 : 0.45)

(注)・ROA(総資産利益率) = 「当期純利益」 / 「総資産」

・自己資本比率 = 「自己資本」 / 「総資本」

・D/E(Debt Equity Ratio) = 「有利子負債」 / 「自己資本」

以 上